総会視聴システムの使い方(4)

質問等のメッセージを やりとりする方法

日本教育心理学会第64回総会

個人発表からやりとりする場合

日本教育心理学会事務局

PA 000

日本教育心理学会のホームページから「输文の投稿」へ進むと、「日本教育心理学会 編文作成の手引き」があります。この手引きは『教育心理学研究』執筆要項を補い、原稿記述の詳細につ いて説明したもので、『教育心理学年報』および『日本教育心理学会総会発表論文集』の編文執筆の際にも参照いただくごととしています。随時、内容をアップデートしていますが、アメリカ 心理学会の2020年発行のPublication Manual (7th ed.)に基づく、2020年10月1日付の改定はかなり大幅なものでした。主な改定は以下の通りです。(1) FigureもTableと同様に、Figureの上 に寄号と題を書く。(2) 著者が 3 名以上の場合は、初出のとさから第工著者の名前と「他」(英語文献の場合は"et al.") とする。(3) 逐次刊行物の巻の中に号がある場合、号は巻の後にかっこ に入れ、イタリック体にしない。(4) 皆籍の場合、国内外とち、出版社の地名は記載しない。詳細は手引きをご覧ください。

ウェブサイト

https://www.edupsych.jp/toukou



ダウンロード

「論文作成の手引き」ここが変わりました

日本教育心理学会発行の雑誌

担当者 (1人)

「論文作成の手引き」ここが変わりました 日本教育心理学会 日本教育心理学会 出展者

この個人発表についての質問や感想・コメ ント等のメッセージを送るには,責任発表 者のお名前のあるこの欄をクリックします

資料ダウンロード



ダウンロード

2

メッセージを送る相手を検索する場合



検索ワードを入力する



個人発表からでも,検索で相手を選んでも 以下の画面になります



メッセージの記入から送信まで



スタート画面のメッセージ欄



メッセージが届くとメールでも通知が来ます 返信は総会の視聴サイトから

日本教育心理学会1さんからメッセージが届きました 🕬 受信トレイ×

日本教育心理学会事務局 <no-reply@eventhub.jp> To 自分 ▼

